



2022年8月1日

第131号お知らせ版

NPO法人 響き合いネットワーク東京 SP の会

NPO Resonate Network Tokyo SP

○7月2日東京女子医科大学でPCRの検査を受けました。27名全員が「低リスク」でした。各疾患別にSPは分かれて、学生からの問答に対する答えを統一して、記載されていないものは参加者で統一しました。

午後から5名のSPが参加して、デモを行い評価者間の均一化を行いました。

○7月6日厚労省主催の標準化の研修会がズームで行われました。7名は中野事務所で勉強しました。ズームがなかなかつながらず大変でしたが、村上さんがかんばって何とか時間に間に合いました。画面に出たものを聞くだけです。

○7月9日昭和大学のOSCEが行われました。参加者は27名でしたが1名入院となり26名で行いました。初参加の方は緊張のあまり名前を忘れてたり手に書いた名前が学生さんから手を広げるように指示され困ったとのことでいろいろありましたがなんとかおわりました。評価者からSPのばらつきを指摘されました。

早速、13日に女子医大の参加者を中野事務所で研修しました。

7/9の昭和大学の感想

田村大喜

7月9日に行われた昭和大学のOSCEで模擬患者を初めて経験しました。

シナリオを覚えるのに必死で、直前まで原稿を読んでいた。「学生は緊張しているだろうね」の一言に主役は学生であり、自分が緊張している場合ではないと改めて身が引き締まる思いでした。始まり段々と慣れてきて、あっという間に最後の一人も終了となりました。

「聞かれたことだけを答える、余計なことは言わない、学生の時間を奪わない」ことを心掛け実践できたのではと思っています。

学生の真摯に医学を志す姿勢に、自分自身も影響を受けながら、次につなげていきたいと思いました。どうぞよろしく申し上げます。

反省会の感想

石井政幸

2022年7月9日、昭和大学 医学系臨床実習後 OSCE 終了後、反省会に、参加しました。

学校・機構・評価者・各課題担当の先生方より、室内放送・受験生の移動・医療面接・椅子に座っての身体診察・ベッド上での身体診察・試験ブースの防音・SP 控室の広さなど細部にわたり、良かった点・反省点・修正点・今後に向けての意見が出されました。以前反省会に参加した頃に比べると、今回の出席された先生方の、反省点・修正点・の意見が少なかったように感じました。学校側が以前の反省会の意見を踏まえて今回の OSCE に臨まれた結果なのではと思いました。

当日、一部大学側と、SP 間での連絡不十分（フェイスシールド）がありましたが、今後このような事を無くす為にも、全体講習会の後に課題別の最終確認があっても良かったのではと思いました。全体講習会では、一通りの説明は受けているのですが OSCES を行う前に SP の会と課題別の講習会を設けて頂けたらよかったですのではないかと思います。それによって SP の持ち物、役割やしぐさ等の最終確認が出来るような気がしました。

今後も、先生方と連絡をこまめに取り合い改善しながら OSCE が無事に終了出来るようにしていきたいと願います。

○7月16日の女子医大の OSCE を行いました。

東京女子医科大学（OSCE）2022年7月16日（土）

三上 操

7月2日（土）の PCR 検査と講習会を経てからの OSCE でした。

このところ、身近でコロナの感染者が目立ち始めていますが、PCR 検査の結果は、全員 27 名が陰性でした。我等 SP 会メンバーの健康管理は、流石です。このコロナ感染を防ぐため、大学からゴーグル、マスク、手袋が用意され、その中での OSCE でした。

私の大まかな役柄は、「2ヶ月前から腰より少し上の真ん中の背中が痛い。10年前から糖尿病でメトホルミンを服用している無職の 65 歳の男性」です。

学生は、4つのブロックに分かれ、計 13 名でした。

学生は、模擬患者から症状などを合理的に聴き、メモを取っていました。このメモの形が実に面白い。4 区分に分けたメモ、円を描いたメモ、箇条書きのメモなど様々でした。身体診察も様々でした。

学生とのロールプレイから感じた 3 点を挙げてみます。

- ① 2 ブロックまでの学生（6 人）からは、糖尿病で服用している薬の名前を聞かれなかったのですが、3 ブロックからは、多くの学生からこの薬の名前を聞かれました。
- ② 身体診察では、2 ブロックまで上半身ポロシャツを着たままでの診察でしたが、3 ブロックから上半身裸での診察が多くなりました。
- ③ 2 ブロックまでは、診察を終了し、報告のための時間を多く取っていた学生が多かったのですが、3 ブロックからは、時間一杯使う学生が多くなりました。

気のせいだと思いますが、前半と後半の学生の対応などに違いを感じました。

その他感じたことは、診察用ベッドにおける身体診察も患者が少しよろけてもサポートしない学生が殆どでした。また、ベッドにある枕の位置の調整を患者自身が行なったり、用意してあるタオルを用いるタイミングが遅いと感じました。

全体としては、学生のはっきりした口調から、ロールプレイがスムーズに行なえたと思いますが、学生は、メモすることが多く、患者の顔色を診ることが少ないように思いました。診察の結果を報告することから学生は、メモを取ることに注意が向けられているように見えました。OSCE では、患者の顔色を診る時間とメモを取る時間とのバランスの評価が難しいと感じています。

OSCE 当日は、朝 5 時起きということもあり、途中、お腹が空いてきたのですが、お茶とお菓子が十分用意されていたので、大変、助かりました。ありがとうございました。

東京女子医科大学の OSCE に参加して

黒田由美子

昨年暮れに入会いたしました。人生初体験です。学生時代には、ほとんど病欠はなかったのですが、社会人となり今に至るまでいろいろな診療科にかかりました。わたくしが受診する場合、経緯、質問点を予めメモして、医師に臨みます。今回はシナリオがあり、内容を完全に覚え記載のないことはいいはならないという OSCE。5 月、中野事務所で勉強会を受け難しいものだと思いました。

6 月下旬にシナリオが届いてからは緊張し続けました。頭痛の患者役です。そして、当日を迎えます。システマテックに運用された試験は、迅速に進んで行き、すべてが終わったときは、あっという間に感じました。13 名の学生さんとお会いしました。

最初の方が一番落ち着いておられました。そのおかげでこちらも緊張が解けました。試験が進むうちに学生さん方の性格がうっすら見えてきたり、彼女はどんな医師を目指しているのかしらと思うことも……。 「もっと聞いてください。」 「今、頭が痛いよ。この診察はキツイな」 心の声が漏れてきそうになりました。今回、面接した学生さんに疾病の知識はじゅうぶんでしょうが患者側の立場を想像して向き合ってくださいる医師であってほしいと思いました。

○この度、昭和大の学生さんが OSCE 終了後にコロナに感染が分かり、かかわった SP はすぐに検査をお願いしましたが全員陰性。お疲れさまでした。

○7 月 22 日の月例研修会は中止にしました。理由は、コロナの増加と山形の重粒子施設見学に 6 名の SP が山形大学に参加するためと、7 月 23 日に山形大学の OSCE に参加するためです。村上宗隆さんが会員のために説明文を作成してくださいましたのでご紹介します。

東日本重粒子センター見学会

日時:令和 4 年 7 月 22 日 午後 2 時から 3 時まで

施設担当:矢口清先生

ご教示くださる先生:佐藤敬先生スライドを使ってとても分かりやすく説明してくださいました。

世界が注目する日本発のがん治療技術 世界に先駆けて実運用に成功した日本発の技術 重粒子線治療法は、量子科学技術研究開発機構(QST)放射線医学総合研究所が、世界に先駆けて実運用に成功した技術です。国内の重粒子線治療施設では、1994 年から 2019 年末までの期間に約 29,000 名以上の患者さまの治療に成功しています。国際的にも高い関心が寄せられ、多くの国がこの治療装置の導入を検討しています。現在、日本国内では QST 病院(旧放射線医学総合研究所病院)、群馬大学重粒子線医学センター、兵庫県立粒子線医療センター、九州国際重粒子線がん治療センター、神奈川県立がんセンター、大阪重粒子線センターで重粒子線治療が行われており、国外ではドイツのハイデルベルク大学及びマールブルグ治療センター、中国は蘭州の近代物理研究所及びその製造した機器を設置した武威と上海大学、イタリアの重粒子治療センター(CNAO)、

オーストリアの Med-Austron など導入・運用されています。また、台北榮民 総医院と韓国延世大学が日本製の重粒子線治療装置を導入した治療センターを建設中です。

重粒子（炭素イオン）線を使った放射線治療です。放射線の中で電子より重いものを粒子線、ヘリウムイオン線より重いものを重粒子線と呼びます。重粒子線治療とは、この重粒子線を活用した放射線治療で、特に炭素イオンが活用されています。重粒子を光の速度の 70%に加速してがん病巣を照射し、体のがんを攻撃します。従来の X 線を使った放射線治療では、体内の奥に入っていくほど影響力（ダメージの強さ）が下がっていましたが、重粒子線治療は、その影響力（ダメージの大きさ）のピークを体内に設定できるため、がん病巣に狙いを定めて効果的に照射できます。

照射調節の専用器具「コリメータ」「補償フィルタ」がそれを可能にします。がん治療には、大きく 3 つの手法があります。1. 手術によりがん細胞を取り出す「外科療法」。2. 放射線の部分照射によってがん細胞を攻撃する「放射線治療」。3. 薬によってがん細胞の増殖を押さえる「化学療法」。

重粒子線治療のメリット

体外からの部位照射で治療する重粒子線治療は、「切らない」治療とも言え、メスによる痛みや体への負担が少ないのも特徴です。従来の放射線治療とも比べても副作用があまりありません。重粒子線治療では、がん病巣の形や位置（深さ）に合わせた照射ができるため、その他の正常な器官への影響を抑えます。通院治療も可能。治療は 1 日 1 回、週 3～4 回、合計 1～16 回程度。期間にすると、最短 1 日、平均 3 週間で終了します。1 回の治療時間は、位置決めなども含めて 15～30 分程度、照射時間そのものは 1～3 分程度です。また、主治医の判断によっては通院での治療ができることもあります。

治療の流れ

現在のかかりつけの医療機関で「がん」の診断がなされていることを確認し、重粒子線治療の希望がある事をその医療機関に相談して下さい。原則として、重粒子線治療を行う各医療機関の受診には、「がん」の診断がなされた医療機関からの紹介状・資料が必要になります。医療機関に初診の予約をします。重粒子線治療を行う各医療機関の多くは予約制となっております。各医療機関ごとに手続きが異なりますので、「治療施設・相談クリニック紹介」をよくご覧ください。

通院治療も可能です。通院して経過を観察。治療後の病変の変化や副作用の状態を確認するために、治療後も定期的な通院が必要です。医療機関によっては、紹介元となるかかりつけの医療機関での定期的通院をお願いすることもあります。

○7月23日に3つの団体が山形大学のOSCEに参加しました。当会も、井上先生のご紹介で参加いたしました。学生さんはよく勉強されていましたが身体接触も学生の方が行うという数年前の形でSPは学生さんの足元の丸椅子でお答えする形でした。身体診察の学生さんの服装も統一されていないために身体診察には時間がかかっていました。また、反省会にはSPの参加が認められていないため、どんな具合だったのかと不安なまま帰宅しました。井上先生からの差し入れの茄子のお漬物が、とてもおいしくてみんなお弁当を完食していました。



山形大学での打ち合わせです。山形の井上先生のお姿も映しています。

○7月30日は研修会を10時から事務所で開催します。研修会参加者は忘れずにご参加ください。合格した田澤さん・石井さんに経験談を話していただきます。試験は8月22日です。



お知らせ

9月13日と9月14日昭和大学薬学部と看護学部の医療面接があります。
 男性8名・女性7名です。13日男性が4名足りません。お時間の取れる方はぜひご参加ください。メールお待ちしております。14日は男性5名足りません。ご参加をお願いします。

○佐伯さんは腰のギブスで4週間の入院でしたが、28日に退院となり自宅療養しています。

○一番若い早田千穂子さんがコロナに感染しました。自宅療養とのことで、入院はしていません。

現在熱は下がっていますがPCRも抗原検査も陽性でした。

7月30日に解除との報告です。同じに感染した同級生と二人で生活しています。

8月の行動表です。

8月			8月の月例研修 会中止です。		
8月22日	12:50	旗の台4号館4階401号	6名	OK	医療面接特別講習
2022/8/22月	9:30-1 5:30	厚生省主催講習会9名		OK	フクラシア品川クリスタル
8月23日	12]50	旗の台4号館4階401号	6名	OK	医療面接特別講習
9月					
2022/9/13火		昭和大薬学部・看護学部	募集中		SP男子8名女子7名
9月14日		昭和大薬学部・看護学部	募集中		SP男子8名女子7名
2022/9/21(水)	12:00- 18:00	聖マリ	4年生医療面接に向けた講 義	118 名	12-14名
10月					
10月3日	午後	昭和大学	歯学部・理学部・作業	募 集 中	SP男子7名女子7名
10月11日	午後	昭和大学		募 集 中	SP男子7名女子7名
10/8(土)	11:30- 18:00	聖マリ	募集中	116 名	6名(12-14人)
2022/10/12(水)	10:00- 12:00	教育棟昭和大学			各4名ズームです

2022/10/17(月)	10:00- 12:00	教育棟昭和大学			各4名ズームです
10月18日	13-15	ボラセンターA		月例	
2022/10/20(木)	10:00- 12:00	教育棟昭和大学		OK	各4名ズームです
2022/10/20(木)	13-16	昭和大学医科部高齢者医療コミュニケーション			SP 男子7名女子7名
2022/10/21 金	午後のみ	昭和大学高齢者	募集中		SP 男子7名女子7名
2022/10/29 土	9:00- 17:10	東京医科歯科大学	OSCE 本試験	ok	12名
					—
11月					
2022/11/5(土)		聖マリ SP6名	予備日で本試験ができない場合のみ	118名	10/8 中止の場合
11月11日		相模原	臨床判断能力実技試験		
2022/11/12(土)	9:00- 17:00	福島県立医科大学	OSCE 本試験	募集中	8名
11/13(日)		群馬大学	募集中6名足りません	12名	2泊
11月17日		相模原	成人終末期援助論		
2022/11/22(火)	13:30- 16:00	富士吉田校舎対面	OK	120名	10名
11/30(水)	13:00- 17:30	富士吉田校舎対面	OK		10名
12月					
1日2月11日		群馬大学	追試		3名
1月					
1月12日木	8:45- 15:05	東京女子医大	募集中	12名	
1月13日金	8:45- 15:05	東京女子医大	募集中	12名	
1月21日土	7:45- 15:00	東京女子医大	募集中	8名	
1月18日		相模原看護専門学校	老年看護援助技術Ⅱ		
令和5年2月-3月		栃木県立	募集中	20名	2学年

